

## 群馬支部

### 支部長あいさつ

今年も、各地で豪雨の被害が報告されておりますが、みなさまお変わりございませんでしょうか。昨年度の支部総会は、県内各地の参加者が集まりやすい新前橋駅前のホテル・ラシーネ新前橋(旧厚生年金会館)で17名のご参加を得て開催されました。恒例の座談会は、前会長の岡野様をお招きして、ご専門の児童学から、子どもと家族とのかかわりについてお話しいただきました。今年度は、桜蔭会会長の内田伸子様(沼田女子高校のご出身)が、ご講演料無料でお招きできることがわかりましたので、スタンフォード大学で客員教授としてバイリンガル教育研究をしておられた時のデータに基づいた子どもの英語教育をテーマに、会員だけでなく、一般のかたがたにもお越しいただく公開講演会として、開催させていただくことになりました。ぜひお友達ご家族などお誘い合わせのうえ、お越しください(詳細は桜蔭会ホームページのセミナー・イベントの項をご覧ください)。この講演会に先立ち、今年度の総会を開催いたします。内田会長にもご参加いただくことになっておりますので、親しくご歓談ください。

群馬支部支部長 飯島久香

### 平成29年度 支部活動報告

1. 「桜蔭会群馬支部だより第11号」の発行
  2. 支部総会：平成29年11月19日  
於 ホテル・ラシーネ新前橋
- 会計報告・監査報告承認
  - 会食と懇談
  - 座談会



#### 子どもは家族との関わりをどのように捉えているか？

——母親の捉えとのズレに着目して 岡野雅子(昭44児・昭46院児)

昨年度は、岡野雅子前会長をお招きいたしました。岡野様は児童学がご専門で、信州大学名誉教授、現在は東京福祉大学大学院教授でいらっしゃいます。今回のお話は、平成25-27年度の文部科学省科学研究費補助金をお受けになった研究の成果でございます。「母親の捉えとのズレ」との副題にドキドキしながらうかがいました。

調査は、2014(平成26)年に、北関東の幼稚園1園、保育所1か所に通園(所)している3~5歳児の母親とその子どもについておこなわれました。まず、母親に、「家庭生活で、わが子が「嬉しいと思う場面」と「嬉しくないと思う場面」について質問紙調査を実施し、回答があった母親の子どもに後日5~7分の面接調査がおこなわれました。

母親の8~9割は、わが子が嬉しいと思う場面として「一緒に遊んでくれた時」「褒められた時」と答え、嬉しくない場面としては母親の8割以上が「叱られた時」、次いで6割ほどが「話を聞いてくれない時」と答えました。

子どもには、母親の二つの場面への回答の上位5項目を絵にしたものを見せながら、そのような場面をどう思うかについて、「たいへん嬉しい(嫌)」から「嬉しくない(嫌ではない)」までを4段階で聞き、一番嬉しい(嬉しくない)場面の一つを選んでみました。

子どもからは、「大変嬉しい」の回答は、「欲しいものを買ってくれた時」が8割で、ついで「遊んでくれた時」「褒められた時」の順で、「一番嬉しい場面」も「欲しいものを買ってくれた時」が過半数とのことです。「嬉しくない場面」については、「すごく嫌」は「叱られた時」が過半数で、ついで「一人ぼっちの時」「家族が喧嘩している時」「話を聞いてくれない時」の順で、「一番嬉しくない場面」は「一人ぼっちの時」が3割で最も多かったとのことです。

したがって、子どもが嬉しいと思う場面については、育てる側(母親)は、的を射ているが(一番多い具体的なものが手に入る場面は幼児期の特徴であるので)、嬉しくない場面については、子どもと母親の認識にズレがある。嬉しい場面については子どもの心に寄り添うことが比較的容易であるが、嬉しくない場面については、十分に言葉で表現することが難しい子どもの心情を洞察して寄り添う努力をすることが望まれ、子どもにとって一番嬉しくない場面である「一人ぼっち」の心細さや、「家族が喧嘩している時」のやるせない気持ちに対して、育てる側が思いをはせることが重要であるとのことでした。

#### ♪♪ 支部会費納入のお願い ♪♪

桜蔭会群馬支部では、2年に一度、会員のみなさまに、本部会費とは別に、支部会費の納入をお願いしております。平成29・30年度分(1,000円)を未納の方は、おそれ入りますが、下記振込口座あて、お近くの金融機関からお振り込みください。

- 郵便局(ゆうちょ銀行)から  
ゆうちょ銀行 記号・番号:00570-4-93469  
加入者名 桜蔭会群馬支部
- 郵便局(ゆうちょ銀行)以外から  
店名 ○五九(ゼロゴキウ)  
預金種目:当座 口座番号:0093469

みなさまにお支払いいただいた会費は、支部の運営資金として大切に使用させていただきますのでよろしくお願いたします。

#### 群馬県外にお住まいの 群馬支部会員のみなさまへ

群馬県のご実家の住所で桜蔭会本部に届けを出している場合、群馬県外にお住まいでも、群馬支部会員となっております。

現在住んでおられる都道府県の支部会員になることをご希望の方は、支部だよりと同封されている出欠席確認用の返信ハガキの「ご連絡先」に住所と電話番号を明記し、「近況欄」にその旨をご記入ください。本部への手続きは、群馬支部からいたします。